

クリーン作戦～私たちの小国町をきれいにしよう～

熊本県立小国支援学校

1 はじめに

本校では、全校児童生徒が参加して「クリーン作戦」を行っています。5年前、学期に1度行っていた学校周辺の清掃活動に、回数や形を変えながら継続して取り組んでいるものです。学校を出て、自分たちの住んでいる地域の清掃活動を行うことで、地域や社会への関心を高めることを目的としています。



2 クリーン作戦

クリーン作戦は毎回、近くの公共施設や商業施設など、さまざま場所に出かけます。校外に出る前に全員が体育館に集合し、移動中の交通安全や活動中の挨拶、その日の活動場所、拾ったゴミの分別などの確認を行います。そして「クリーン作戦がんばるぞ、エイエイオー！」のかけ声をみんなでかけ、4つの委員会（役員会、給食、生活、美化）に分かれて活動を始めます。小学生から高校生まで一緒に活動することで、上級生は下級生のお世話をしたり、下級生は上級生が実際に働く姿を見て学んだりすることも多くあります。それぞれの担当場所の清掃活動が終わると、施設の職員の方に実際に確認していただき、チェック表にサインをもらいます。チェック表は、廊下に掲示された「クリーン作戦実施マップ」に貼り、確認できるようにしています。

3 地域の反応

これまでに数回、子どもたちの活動の様子を地元のケーブルテレビ（おぐちゃん）に取り上げていただき、町内へ配信されました。放送後の反響はとても大きく、クリーン作戦にかけた際に、近隣の方から「頑張っているね」「おぐちゃん見たよ」と声をかけていただいたり、来校される方からも「小国支援がんばっていらっしゃいますね」と話題に取り上げていただいたりすることも増えました。本校の取り組みや、特別支援教育への理解啓発に着実に実を結んできているのを感じます。「うちの利用者さんたちも一緒に」と協力してくださる施設もできました。



クリーン作戦実施マップ

4 おわりに

クリーン作戦を通じてできた地域とのつながりは、「地域の教育力」として、普段の学習の中でも活用しています。子どもたちは、地域全体を学習の場として学ぶと共に、地域に貢献しているという意識が芽生え始めてきました。この成就感を大切に、さらに子どもたちの主体的な活動になるよう、工夫を重ねながら、これからも地域から愛される学校作りに努めていきたいと思えます。